allcinema

エマニエル夫人（1974）

EMMANUELLE

メディア　映画
ジャンル　エロティック　ロマンス
製作国　フランス
色彩　Color
時間　91分
初公開日　1974/12/21
公開情報　ヘラルド
リバイバル　1977/10［ヘラルド］

【キャッチコピー】
唇に愛の華咲きほころばせ…　昼さがりの光にさえ肌を許す　背徳のおまえ－－エマニエル

さらに脱いで－－　成人版エマニエル　衝撃のカムバック！（リバイバル時）

【解説】
　外交官の夫からバンコクに招かれた若妻エマニエルが、その開放的な異国情緒にほだされて性の真理を探ろうとする様子を描き、本国フランスはもとより日本でも大ヒットを記録したソフトコア・ポルノ。ファッション写真家として著名なＪ・ジャカンが監督し、ソフト・フォーカスを基調としたその美しい映像と、エマニエルに扮したＳ・クリステルの初々しい魅力で、多くの女性ファンも獲得したが、なんてこたない、こりゃ単なる“旅の恥はカキすて”っていう内容です。もっともらしい雰囲気や、哲学的な台詞でごまかしてはみても、要するにレディース・コミックの先駆的作品と観た方が判りやすいでしょう。’７７年に「成人版」が公開され、今では“ヘア解禁版”や“無修正版”でも観れるけれど、面白い作品では決してありません。

【クレジット】

監督	ジュスト・ジャカン	Just Jaeckin	
製作	イヴ・ルッセ＝ルアール	Yves Rousset-Rouard	
原作	エマニエル・アルサン	Emmanuelle Arsan	
脚本	ジャン＝ルイ・リシャール	Jean-Louis Richard	
撮影	リシャール・スズキ	Richard Suzuki	
編集	クローディーヌ・ブーシェ	Claudine Bouché	
音楽	ピエール・バシュレ	Pierre Bachelet	
出演	シルヴィア・クリステル	Sylvia Kristel	エマニエル
	アラン・キュニー	Alain Cuny	マリオ
	クリスティーヌ・ボワッソン	Christine Boisson	マリアンジェ
	マリカ・グリーン	Marika Green	ビー
	ダニエル・サーキイ	Daniel Sarky	ジャン
	ジャンヌ・コルタン	Jeanne Colletin	アリアンヌ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.